

平成 21 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 国際航業ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 呉 文 繡
(コード番号 9234 東証第一部)
問合せ先 取締役企画本部長 渡 邊 和 伸
(TEL. 03-6361-2442 代表)

太陽光事業の加速化に向けた取組みについて

国際航業グループは、これまで国際航業ホールディングス株式会社傘下のグループ事業会社各社において、それぞれが太陽光事業に対する取組みを実施して参りました。太陽光事業をグループの中核事業の一つに推進するために、グループ各社に渡る横断的な事業戦略の構築と、人材・資金等グループ経営資源の再配分に係る迅速な経営判断とグループ全社に対する事業統括・推進機能を担う「ソーラー事業推進部」を当社社長直下の組織として 8 月 1 日付で新設いたしましたのでお知らせします。

当社グループは、ドイツゲオソル・グループの持分を昨年 12 月に取得し、欧州においては KOKUSAI EUPORE GmbH とゲオソル社が太陽光発電施設の開発ならびに運営受託を行ってきております。更に、アジア地域としては、シンガポールを拠点とする KOKUSAI ASIA PTE. LTD.、ならびに香港を拠点とする KOKUSAI CHINA LIMITED が、アジア地域におけるメガソーラー発電所にかかるマーケティング調査ならびにパートナー企業の開拓に努めているところです。

日本においては、宮崎県において宮崎ソーラーウェイ株式会社を設立し、電力会社以外では国内初となるメガソーラー発電所の開発に着手しています。また、各地域の銀行ならびにパネル設置事業者向けに、太陽光パネルの設置に適した家屋を抽出するマーケティング支援サービスを展開するとともに、自治体ならびに学校向けに太陽光パネルの導入・設置支援サービスを展開中です。

国際航業グループは、太陽光事業のリーディングカンパニーを目指し、経営資源を集中して加速的に事業推進してまいります。

以上